

神戸大学との高大連携講義受講申込が始まる！

定員は40人です(定員を超えた場合、参加できないことがあります)

すでに案内を出していた「高大連携特別講義」の実施が神戸大学・神戸高校の間で正式に調印されました。昨年度と同様に、2年生普通コース理系選択・理数コースに所属する生徒を対象に、この高大連携特別講義(現代自然科学通論)の受講生募集を開始することになりました。本年度の講義内容については、「高大連携通信」1、2、3号(発行済)にも記載しております。また昨年度の講義内容については昨年度の「高大連携通信」を参照¹ください。

昨年度より始まったこの高大連携特別講義は、大学での研究活動の最先端を紹介する高校生向けの講義は全国でも類を見ないものです。全国各地で行われている高大連携講義では大学の講義に高校生が参加するという形態をとっています。そのため連携講義に参加する生徒は大学の講義での知的ギャップで苦労しているようです。

神戸高校生向けに特別に設置された「高大連携特別講義」です

神戸高校と神戸大学で行っている神戸大学との高大連携講義は、神戸高校生だけを対象として高校生の知的レベルを考慮して作られた特別な講義です。昨年度の試行においては知的ギャップを完全に埋めたとはいえない講義も一部にはありましたが、受講生徒にとって現在の科学技術の先端に触れ有意義な体験ができたようで、事後のアンケート結果から見ても大変好評でした。今年度も昨年度の試行を踏まえて同様の特別講義を行います。さらに、医学部とも協力し、現在注目の「ウイルス学」についての講義が4回加わります。内容もさらに充実した今年度の高大連携特別講義を受講してみることを勧めます。

受講希望者は次のことを考慮して申し込みをしてください。申し込み書提出は、担任または理科の高田まで

- ◇ 講義は原則として水曜日、夕方の5時より90分間
- ◇ 講義場所は、神戸大学、神戸高校のどちらかで行う
- ◇ 神戸高校2年生理系選択、理数コースの生徒のみが対象
- ◇ ガイダンスを含む講義をすべて受講する
- ◇ 神戸高校生として恥ずかしくないような受講生となること
- ◇ 神戸大学の図書館等が利用できる(一部制限があります)
- ◇ レポート等の提出を指示された場合、必ず提出すること
- ◇ 受講後に簡単なアンケートを取りますので必ず提出すること
- ◇ 賠償責任保険に必ず加入すること(保険料自己負担予定)
- ◇ 全講義参加で「現代自然科学通論」1単位が認定されます

理・工・農学部担当講義(予定)
第1,2回 8/5、第3,4回 8/6、
第5回 9/3、第6回 9/10、
第7回 9/17、第8回 10/15、
第9回 10/29、第10回 11/12、
第11回 11/19、第12回 11/26、
第13回 12/3
医学部担当講義(予定)
第1~4回 11/8, 15, 22、12/20
※ 講師の都合により変更有

受講申し込みの一次締め切りは 6月23日(月)です。

なお、定員は40人です。定員を超えた場合については調整に協力ください(受講できない場合があります)。なお、賠償責任保険の保険料は、昨年度(講義13回)では2000円でした。今年度については金額は確定していませんが、昨年度に準じた額になる予定です。

1 昨年度の高大連携については、昨年度の高大連携通信にて解説していますので閲覧希望の人は職員室の高田までおいでください。

理学部（各1回 合計4回）

「クイズから数学へ」池田 裕司 教授

「素粒子の世界を探る」川越 清以 助教授

「化学結合という『ばね』:ヘモグロビンを例にあげて」水谷 泰久 助教授

「神経細胞の構造と機能」前川 昌平 教授

工学部（各1回 合計4回）

「レスキューロボットの研究開発」田所 諭 教授

「システム工学への招待 ～人工社会・人工生命を対象に～」貝原 俊也 助教授

「材料は生きている ～原子スケールでの材料の挙動～」保田 英洋 教授

「バイオナノテクノロジー ～バイオテクノロジーとナノテクノロジーの融合～」近藤 昭彦 教授

農学部（各1回 合計4回）

「バクテリアの世界」大澤 朗 助教授

「昆虫は地球生命系の血液」前藤 薫 助教授

「農学における有機合成化学 ～“ものづくり”の発想・展開・応用～」滝川 浩郷 助教授

「食料を作る ～生物・化学そして物理～」伊藤 博通 講師

医学部（合計4回）

「最先端のウイルス学」堀田 博 教授

..... 切 り 取 り 線

平成15年度 高大連携特別講義

受講申し込み書

神戸大学との高大連携特別講義（現代自然科学通論）の受講*を希望します。

平成 15 年 _____ 月 _____ 日

_____ 組 _____ 番 生徒氏名 _____

保護者 _____ 印

* 定員（40人）を超えた場合、受講できない場合がありますのでご了承ください。